

これからどうするのか

このような状況を避けるため、『新たな財政再建プランの策定』に取り組まなければなりません。

その基本的な考え方として、平成16年度の予算編成に向け、すべての歳出を例外なく見直します。

平成15年度予算に対し、補助金・助成金及び建設事業などは30%削減、その他の一般的な行政経費も20%削減することで総額6億円程度の削減を考えています。

これをうけて、現在それぞれの部署が検討を進めています。

市民サービスの水準の見直しも検討が必要

これまでは、支出(歳出)を抑えるため、人件費を中心として、その他事務的な経費の削減を図ってきました。ですが、この手段にも限界が見えてきました。というのも、国は「三位一体の改革」を進めるうえで、地方の独自施策を含む一般的な行政経費の大幅な削減を求めているからです。

これまでより更に踏み込んだ改革を進めるためには、限られた財源に見合った市民サービス水準の見直しが必要となってきます。留萌市の財政も皆さんの家計と

同じように、収入以上の生活は不可能なのです。

市民参加でスマートな市行政を創ろう

見直し作業については、市民に『不公平感』が生じることのないよう十分に配慮して進めたいと考えています。見直し作業の進捗状況は、広報誌などを通じて随時公表していきます。

留萌市民にとって、また留萌市にとって、より良い方向性を導き出すため、市民のご理解とご協力をお願いします。



留萌市企画財政部
財政グループマネージャー

たけ だ こう いち
武田浩一さん

▼留萌市の財政は、まさに危機的な状況であり、まちの将来を左右する正念場を迎えています。

現在、このような状況を改善すべく、各部署において来年度の予算編成に向けての見直し作業を進めています。作業にあたっては、市民に不公平感が生じることの無いよう十分に配慮していきます。

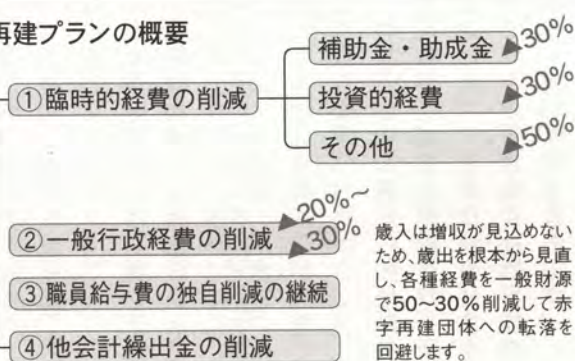
留萌市にとって、また市民にとって、より良い方向性を導くための作業であることをご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

● 留萌市の財政に関するお問合せは ●

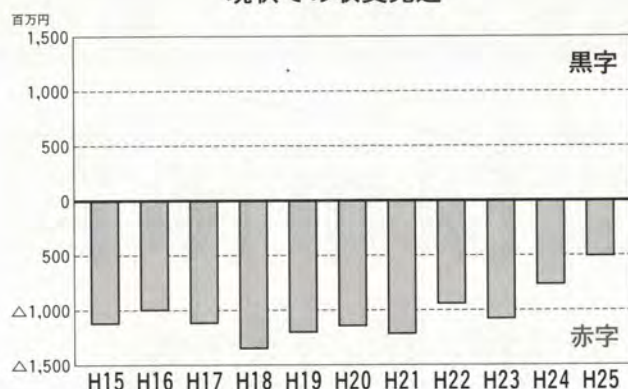
留萌市財政グループ

☎ 077-8601 留萌市幸町1丁目11番地
☎ 42-1801 (内線221)

再建プランの概要



現状での収支見込



再建プラン後の収支見込

